学生満足度調査の結果の公表について

2022 年 9 月 30 日
同朋大学
学長　松田　正久

同朋大学では毎年度全学生を対象に「満足度調査」を行っています。学生の皆さんの声を直接聞くことによって、より良い大学教育の実現と教育環境の整備などの役立て、次の大学づくりを学生の方々と共に構想していこうという趣旨からです。

同朋大学は、これまで 50 年近くにわたり、学生・職員・教員の代表を構成員とする三者協議会を設け、そこで様々な要望や意見を出し合い大学づくりに役立てようという他大学に珍しい組織を作っています。三者での協議事項などは、その都度教授会にも議長（教員）から報告され、教授会員共通の認識となるようにしています。

こうした制度と相補的なものとして「満足度調査」を位置付けており、教員 FD でもその結果について教員間で議論する機会を設けています。しかし、この結果について学生の皆さんやステークホルダーの方々に還元する機会を設けていませんでしたが、昨年度実施分より、HP にアップし、還元することといたしました。

グラフ化できる部分の回答のみに限らせていただきますが、本学の学生動向を知る意味でも参考になるのではないかと考えております。ご笑覧いただければ幸いです。

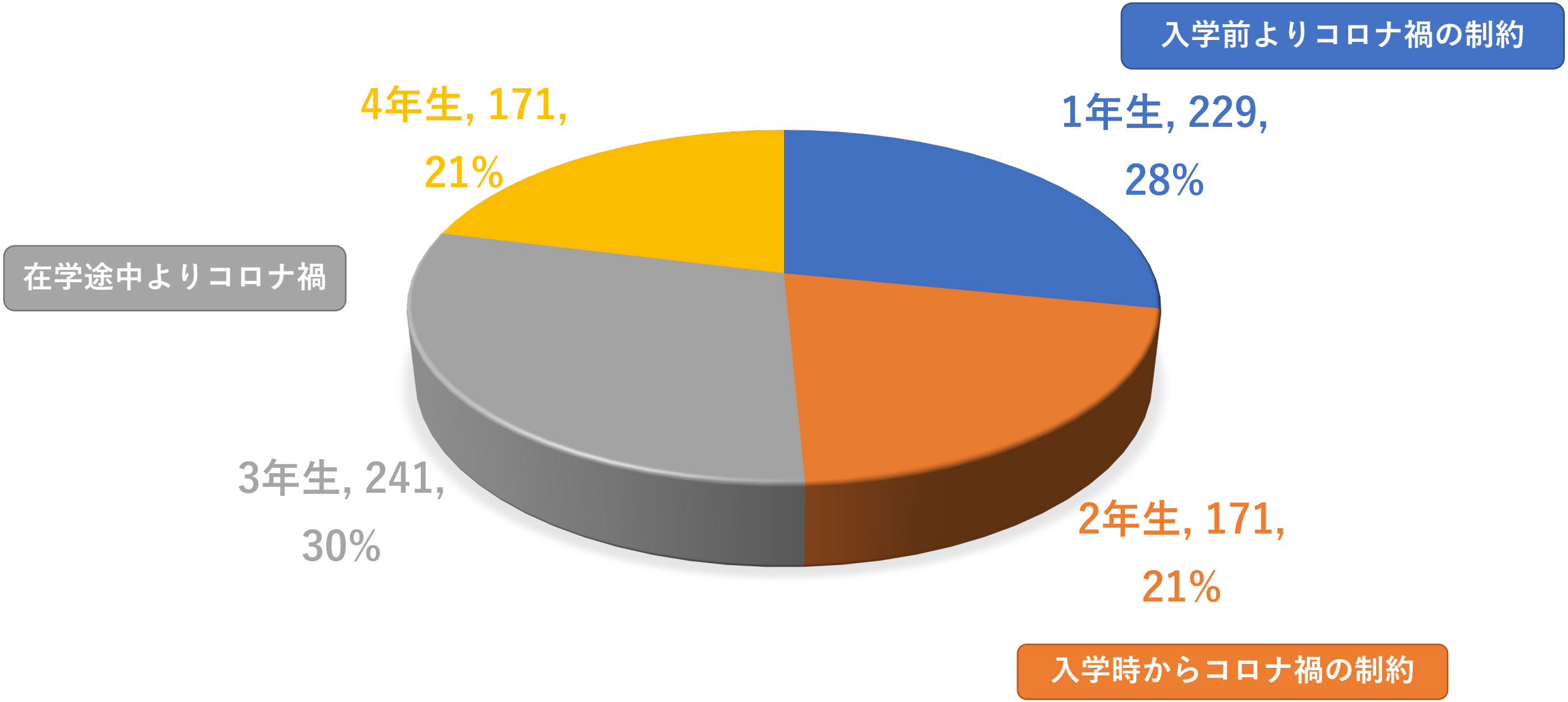
2021年度
満足度調査から

調査実施時期
2021年12月

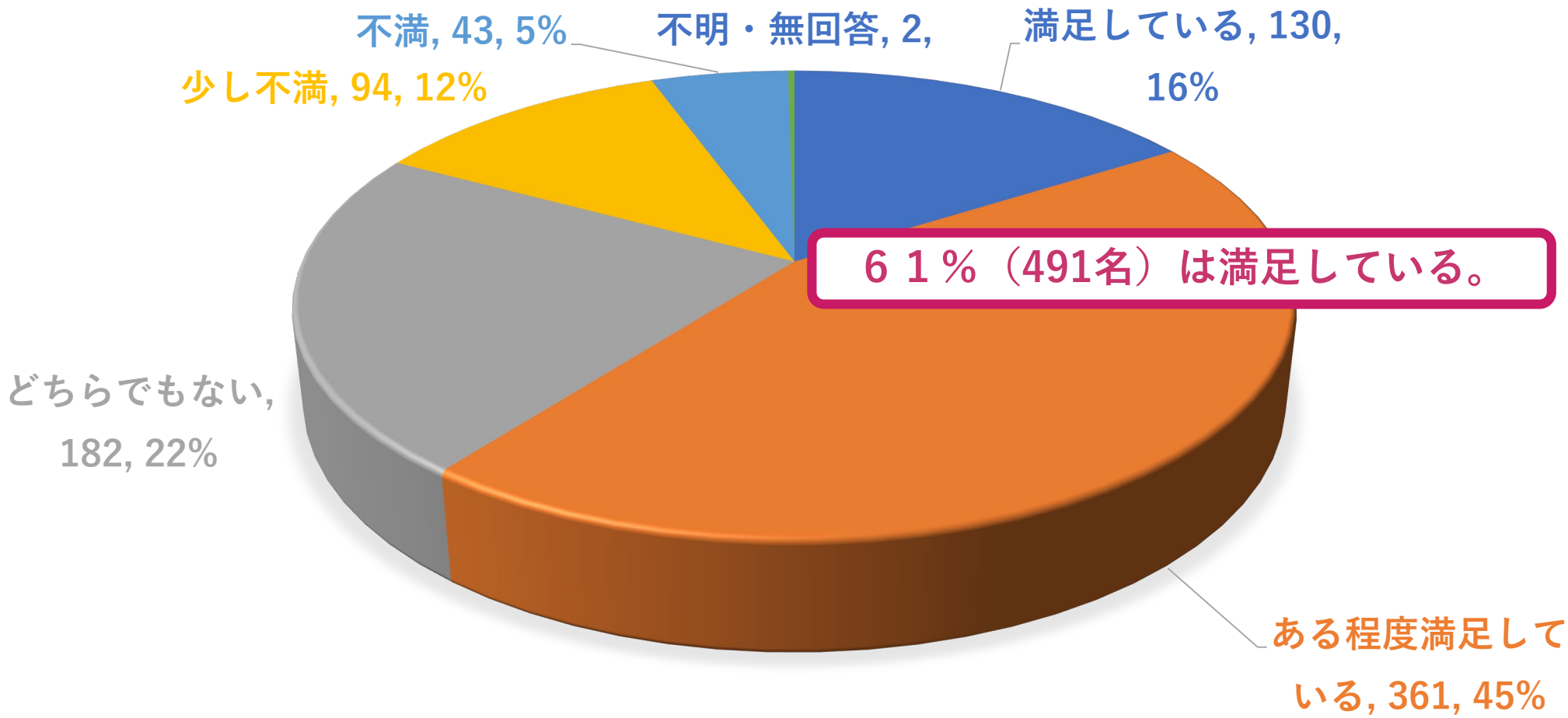
調査の目的

- 大学の環境・施設、学生生活、教員・職員の対応などについて、学生の満足な点や不満な点について理解することにより、本学における強みのますますの強化と弱み（改善を要すること）の克服に取り組むことを通して、各部所・学科・個人が改善できることについて積極的に取り組んでいくため
- 学生の皆さんにも改善してほしい点があれば率直に訴えていくため
- 学生・教職員が一体となった大学の実現に努力していくため

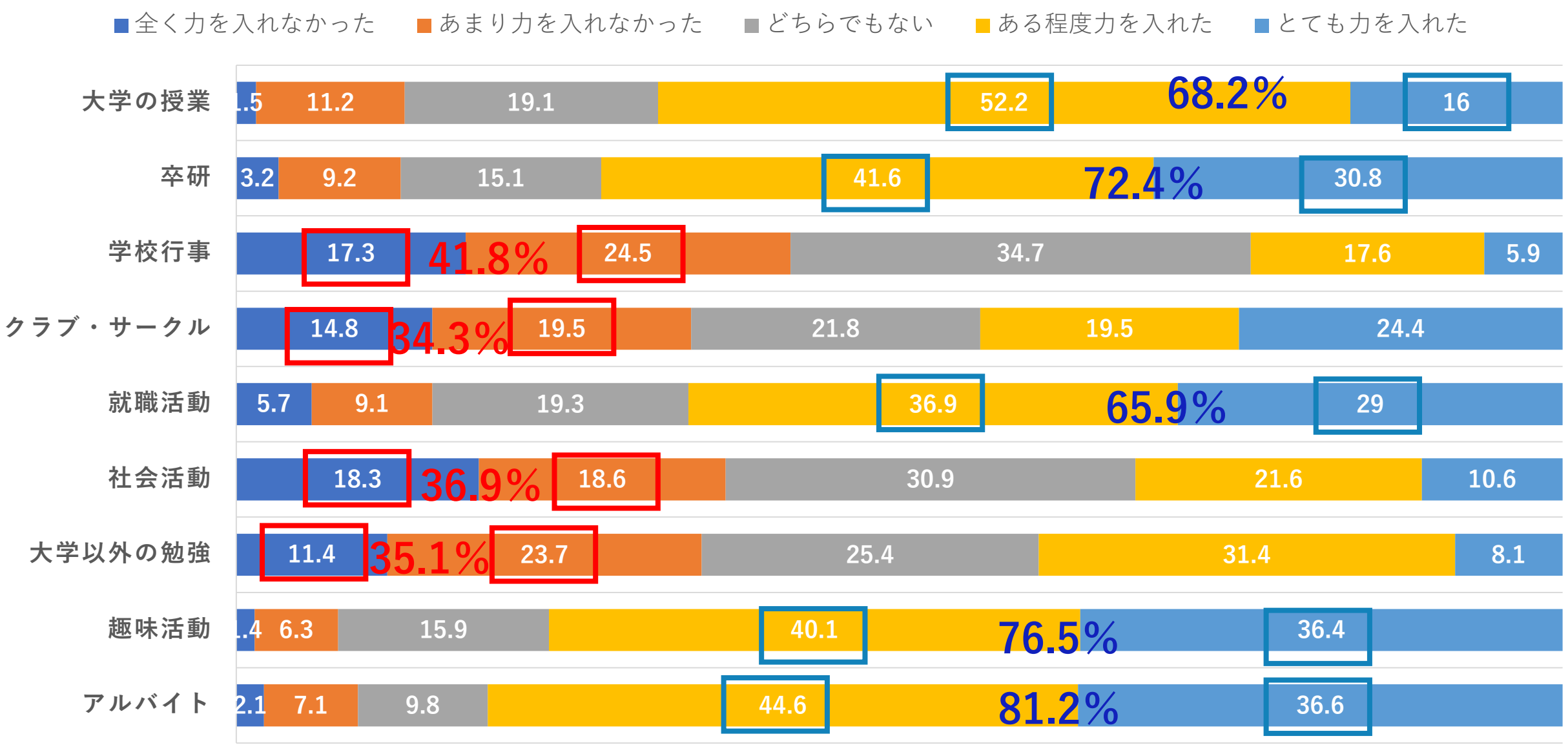
回答者（812名：回答率70％）

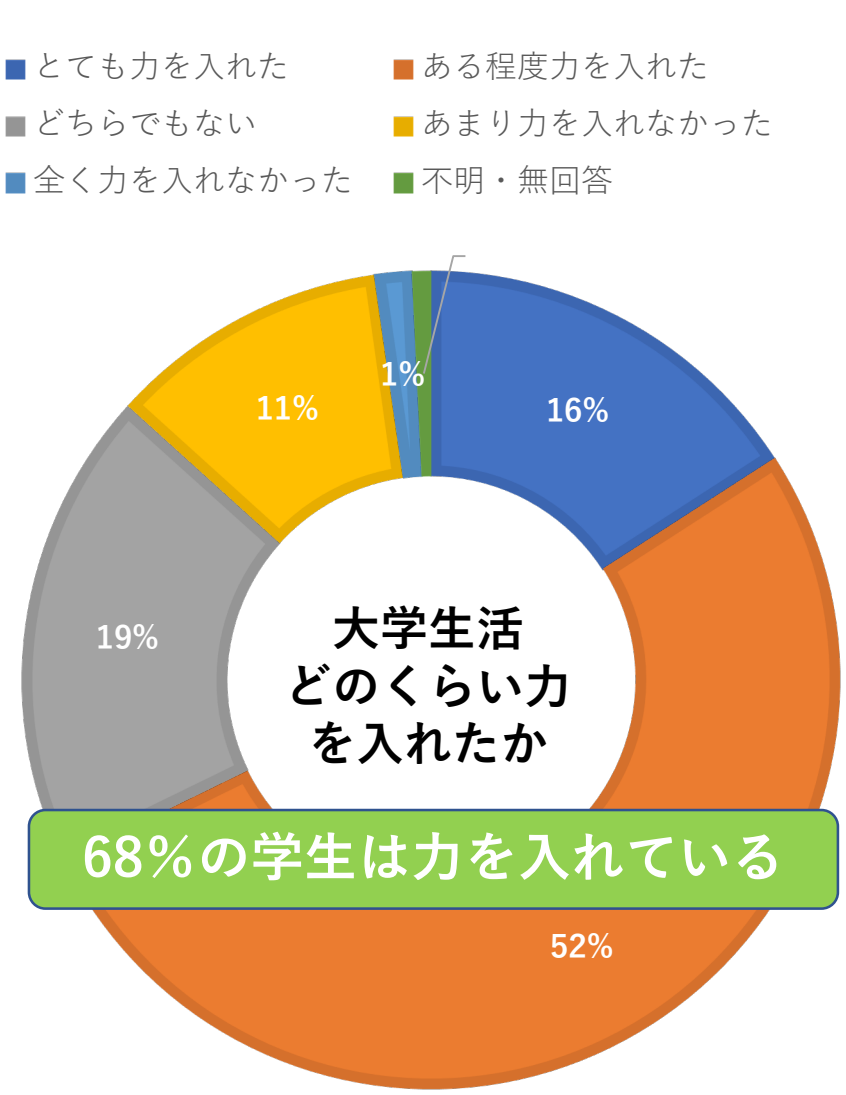


大学生活の総合的な満足度

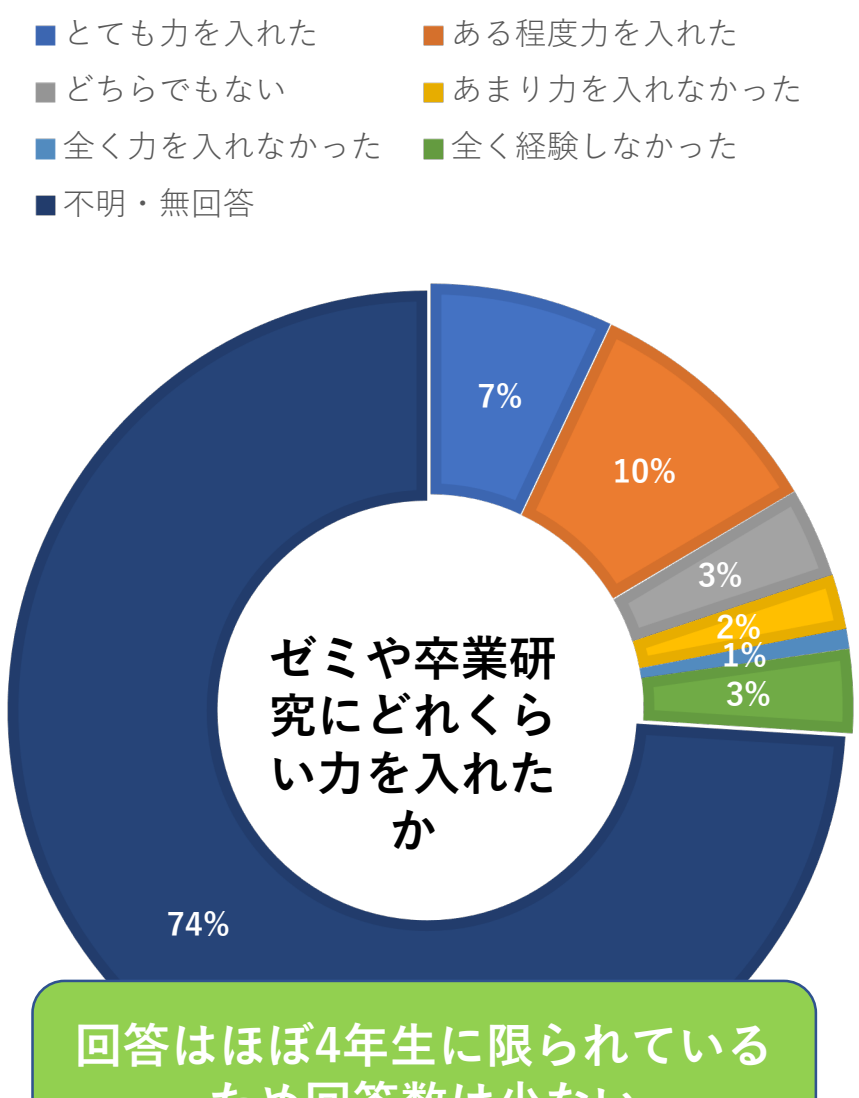


大学で力を入れたこと

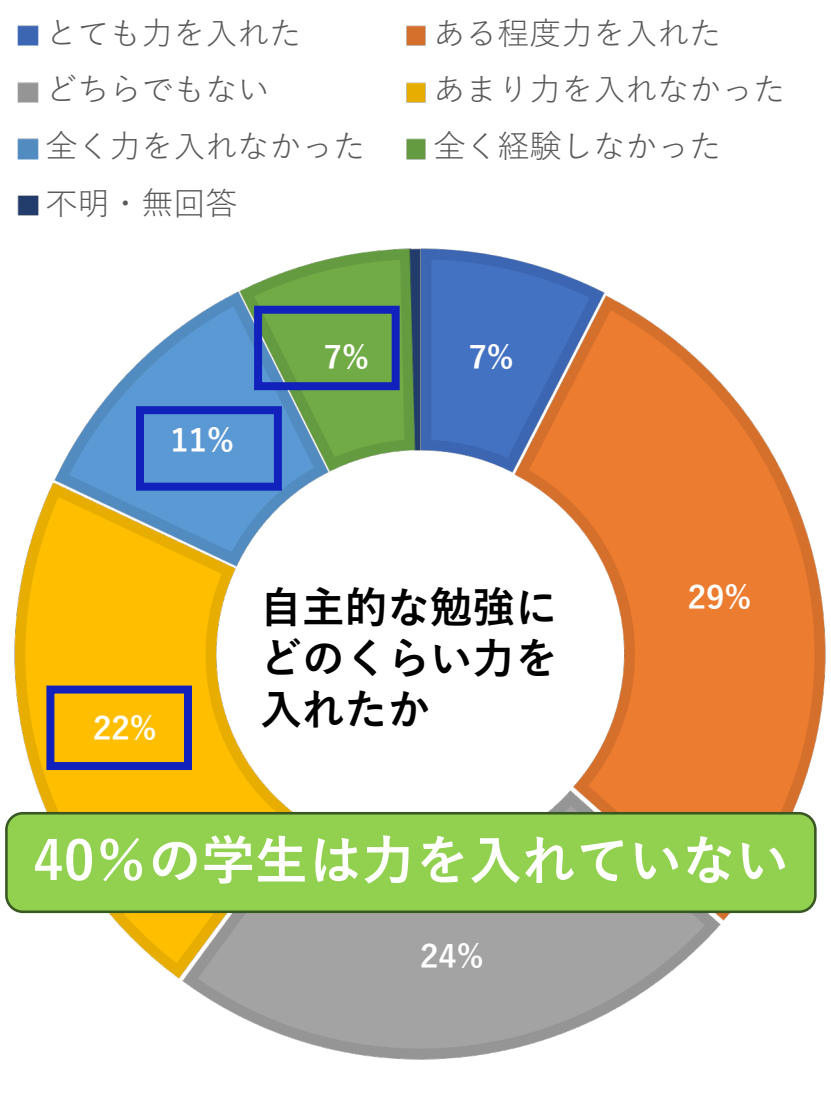

全く力を入れなかった
あまり力を入れなかった
どちらでもない
ある程度力を入れた
とても力を入れた
大学の授業
1.5
11.2
19.1
52.2
68.2%
16
卒研
3.2
9.2
15.1
41.6
72.4%
30.8
学校行事
17.3
41.8%
24.5
34.7
17.6
5.9
クラブ・サークル
14.8
34.3%
19.5
21.8
19.5
24.4
就職活動
5.7
9.1
19.3
36.9
65.9%
29
社会活動
18.3
36.9%
18.6
30.9
21.6
10.6
大学以外の勉強
11.4
35.1%
23.7
25.4
31.4
8.1
趣味活動
1.4
6.3
15.9
40.1
76.5%
36.4
アルバイト
2.1
7.1
9.8
44.6
81.2%
36.6



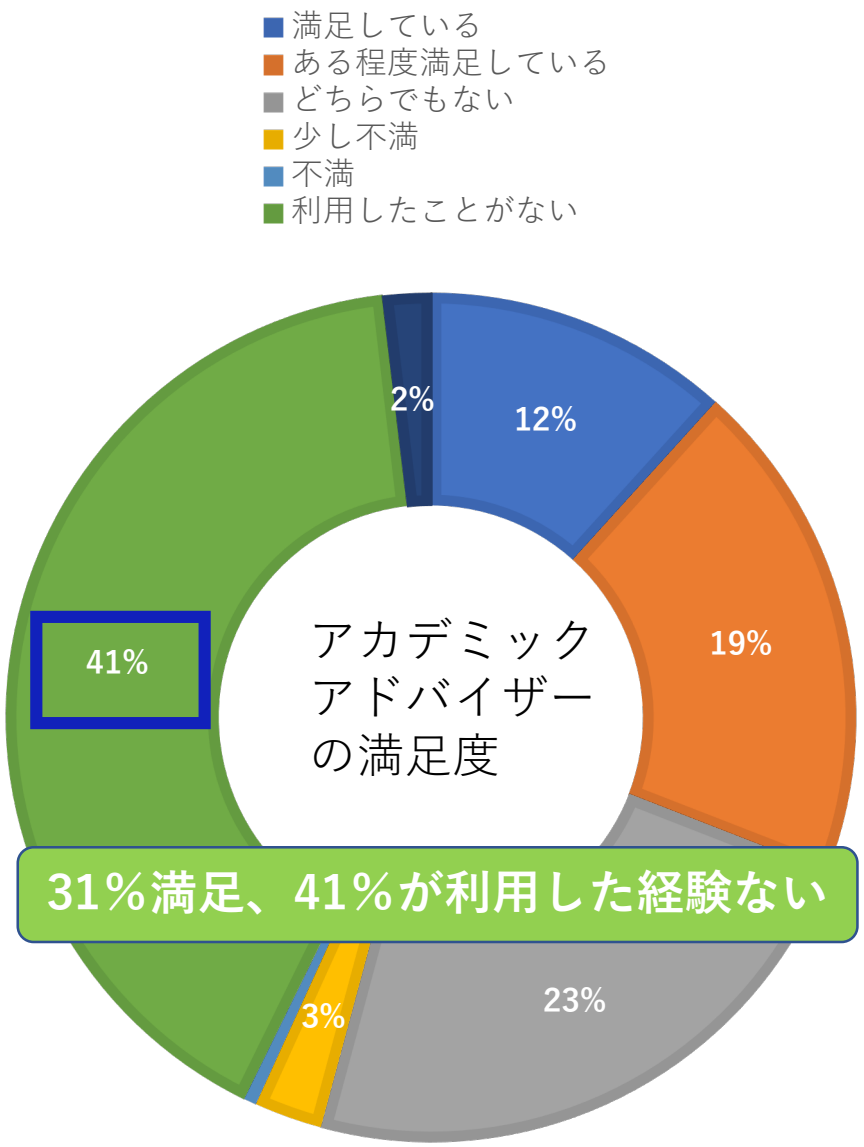
68%の学生は力を入れている



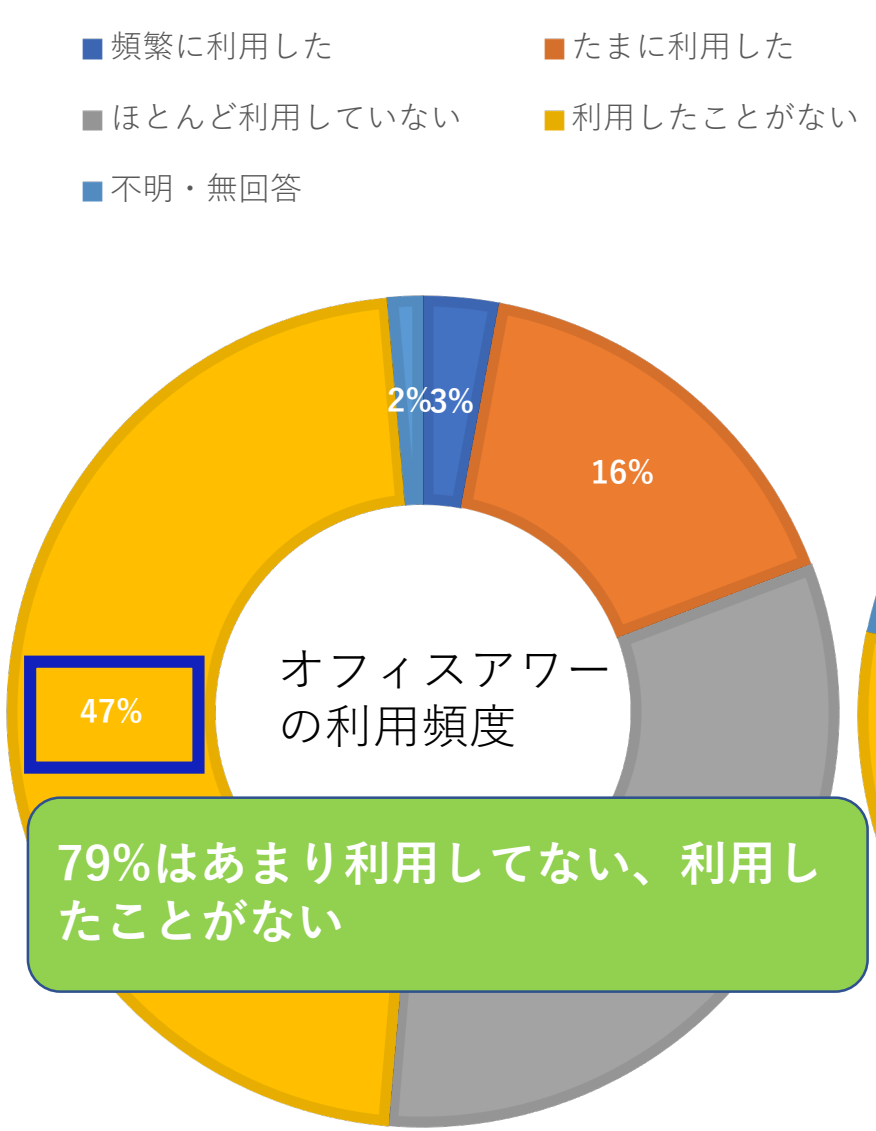
回答はほぼ4年生に限られている
ため回答数は少ない



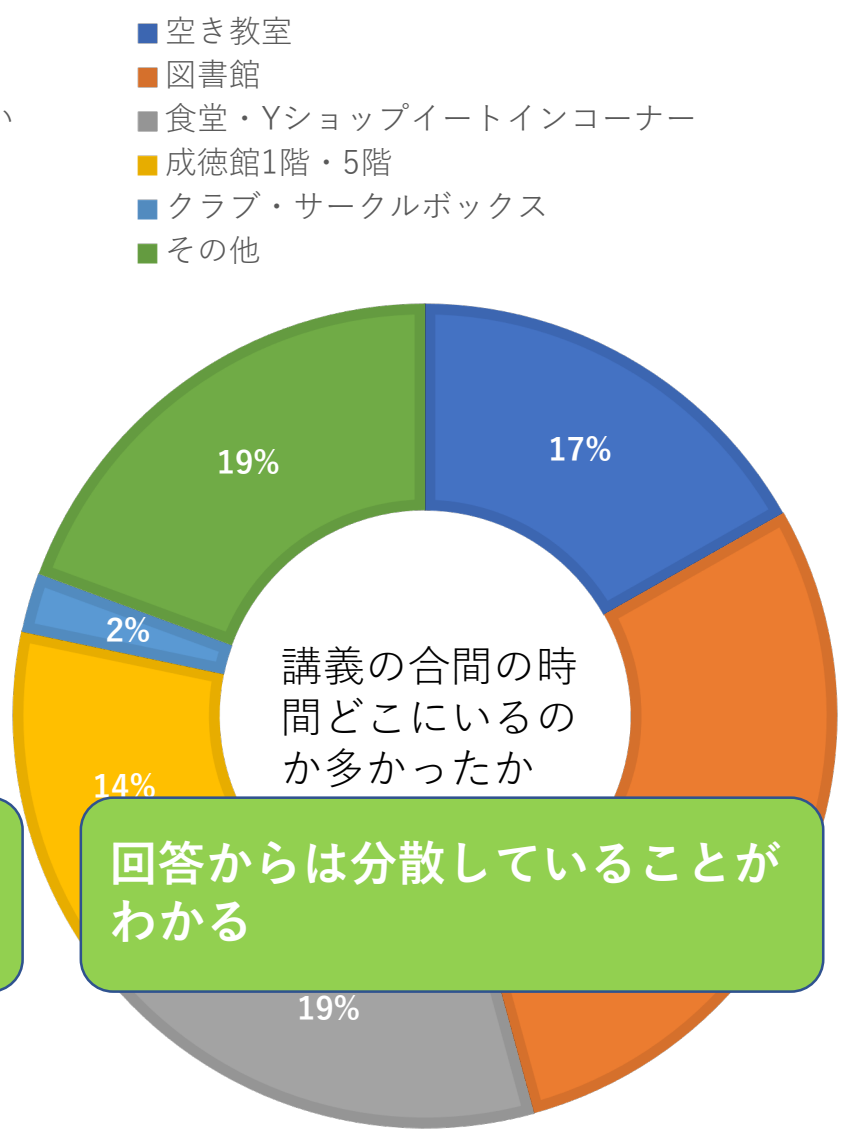
40%の学生は力を入れていない



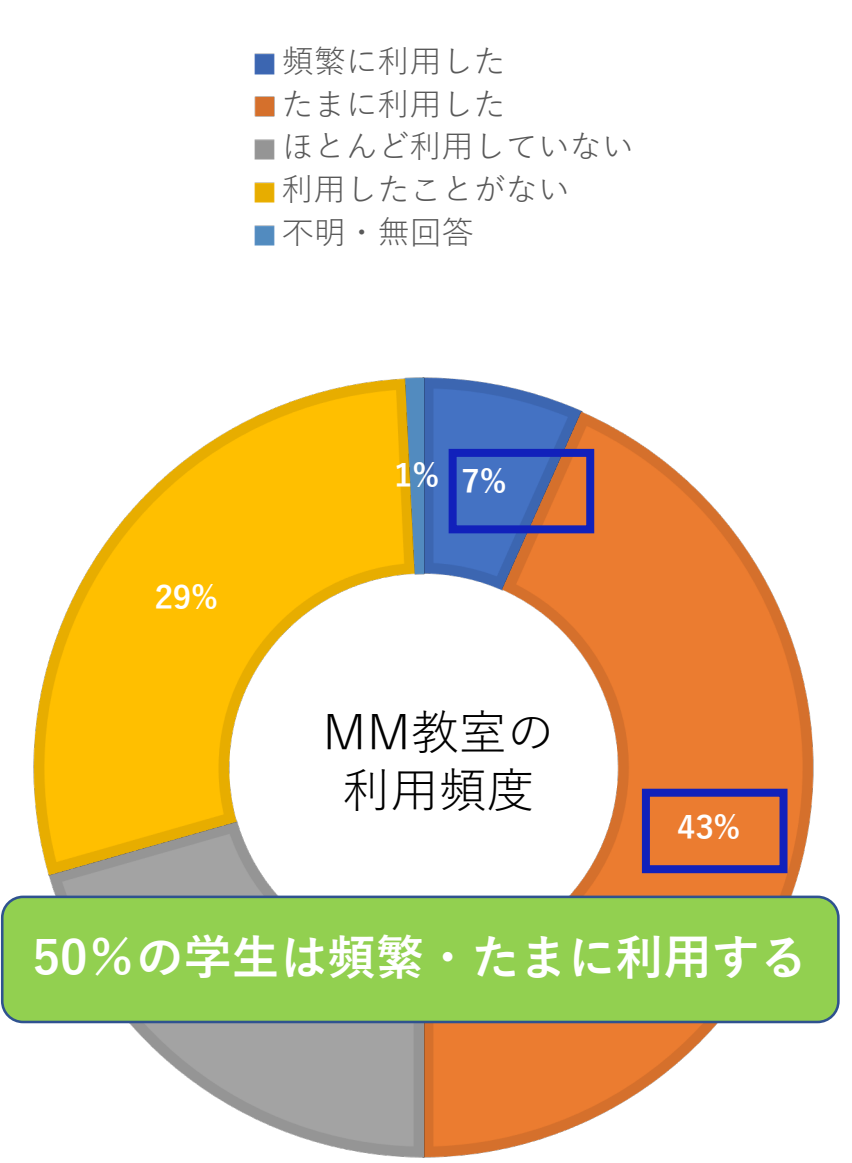
31%満足、41%が利用した経験ない



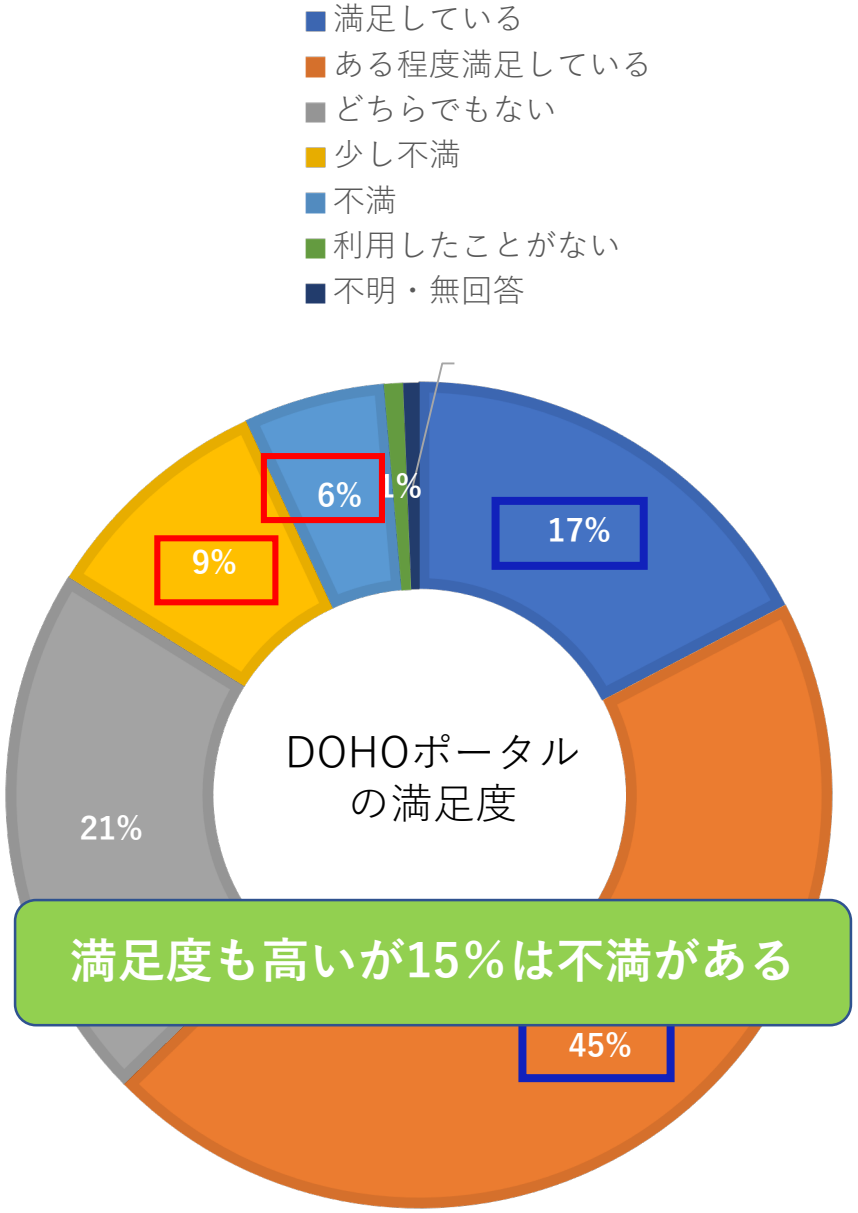
79%はあまり利用してない、利用したことがない



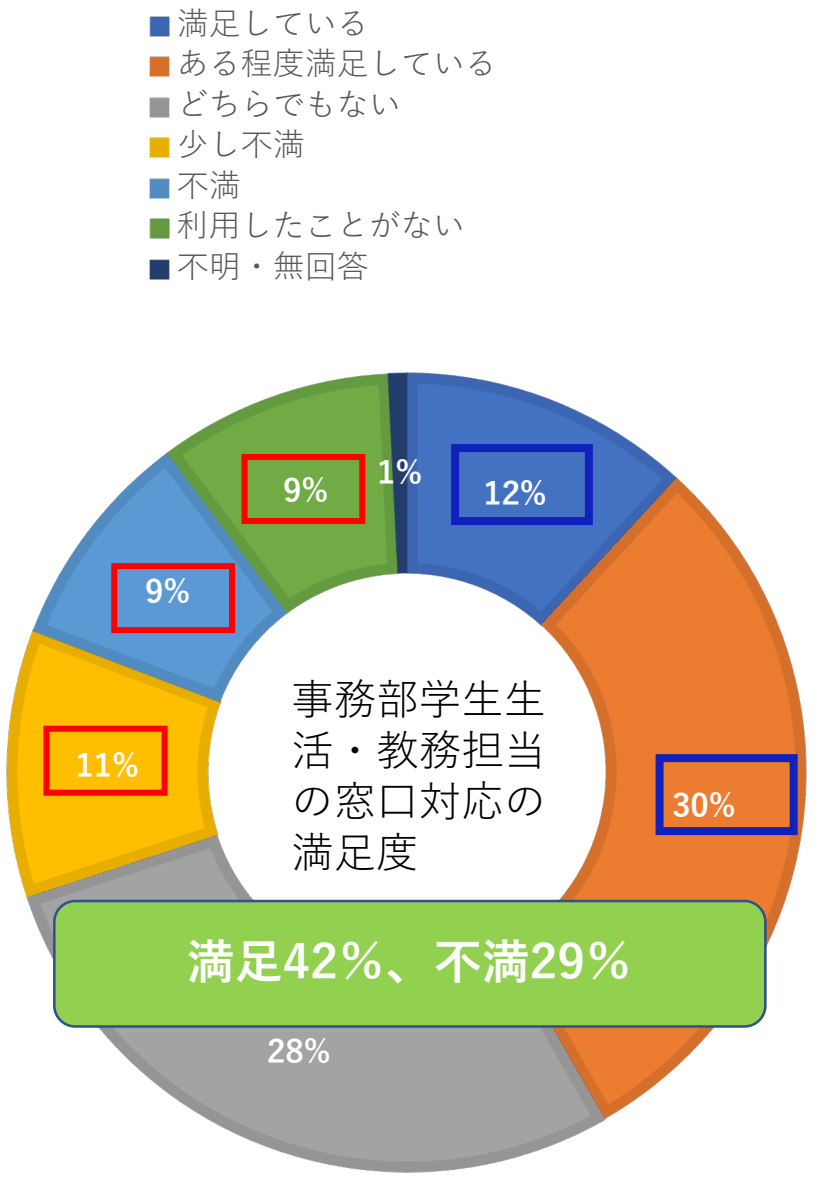
回答からは分散していることがわかる



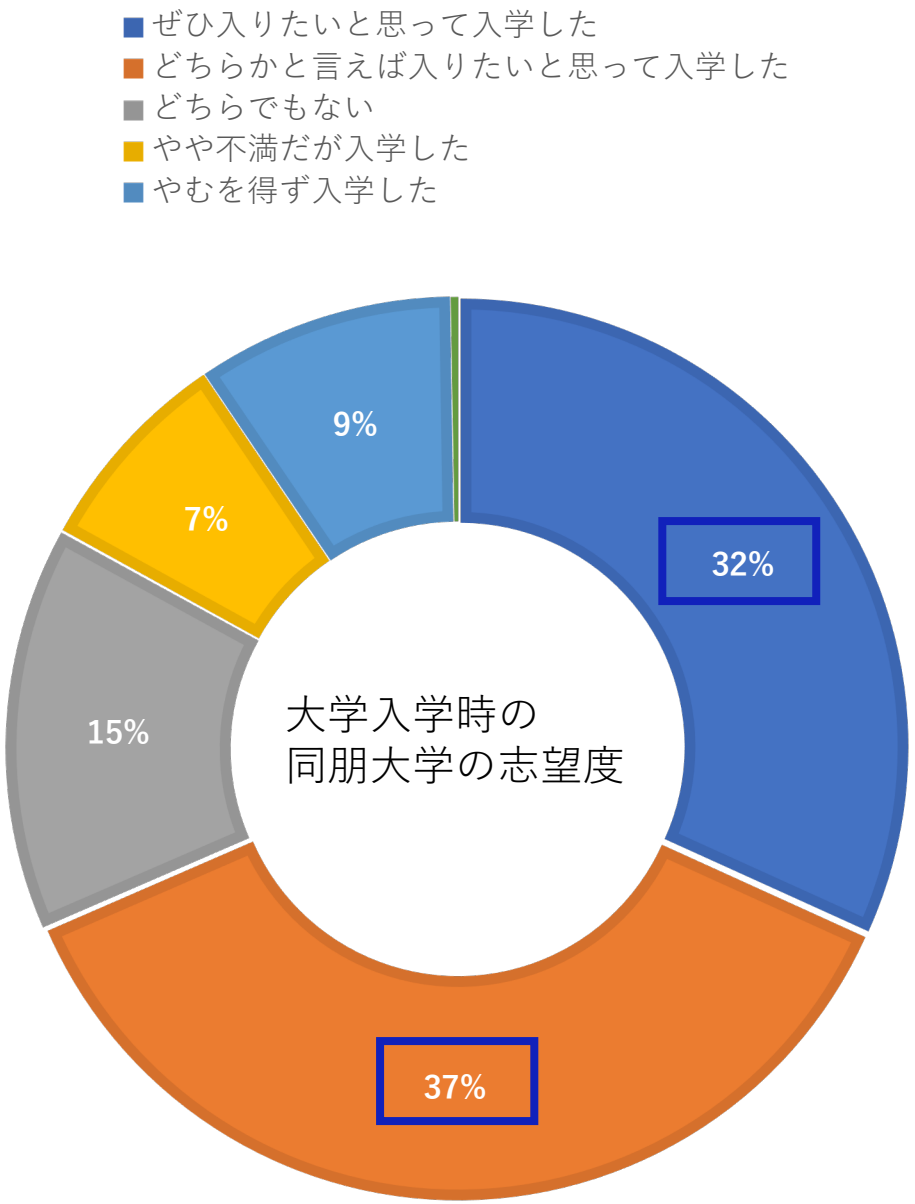
50%の学生は頻繁・たまに利用する



満足度も高いが15%は不満がある



満足42%、不満29%



６９％は同朋大学を選んで入学してきている

やむを得ず入学したが、不満があったものが、4年後にここで結果的によかった（満足してもらえる）と思ってもらえることが大事なのではないか？

自由記述の回答について、以下の点について改善を行いました。

区分	自由記述解答	対応時期	改善内容
授業について	祝日開講をやめてほしい。	2022 年度	2022 年度の祝日開講日は 1 日（2021 年度は 3 日）に削減しました。年度ごとの曜日回りに影響されますが、極力暦通りの学年暦になるよう調整しています。
環境について	校内をもう少しきれいにしてほしい。	2022 年 3 月～ 2023 年 3 月	成徳館の教室什器（机、椅子）の入れ替えを順次行いました。また、合わせて、教室、廊下の床と壁、扉の塗装塗り替えを行い、清潔感漂う校舎になりました。 教室床改修の色彩について、学内アンケートを行い、学生からの声を反映しました。 ＜改修箇所＞ 成徳館 2 階教室及び廊下 同 3 階教室及び廊下 同 5 階廊下、同 6 階廊下
MM教室に対する改善	Windows8 はいくら何でも古すぎる。	2023 年 3 月	情報リテラシー教育やデータサイエンス等の授業を充実させるため、最新の Windows11 が動作するパソコンに設備更新しました。

区分	自由記述解答	対応時期	改善内容
環境について	電気のついていないところが多すぎて暗い。	2023 年 8 月	成徳館、博聞館の全ての施設の蛍光灯を LED 化しました。節電効果など、環境にやさしくなっただけでなく、施設全体の明るさがＵＰしました。